

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和6年3月13日

公表: 令和6年3月20日

事業所名 放課後等デイサービスLiebe北外山

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	2	死角ができない様、必要に応じて椅子やテーブルを移動させ、広いスペースを確保しています。	
	2	職員の配置数は適切である	7	0	人員基準を満たし、お客様の利用人数や活動内容に応じて人数調整をしています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	4		手すり等の設置はありませんが、今後利用者様に依りて、可動式スロープや手すりの設置を検討していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0	日頃から業務改善についてスタッフ間で話し合い、その都度振り返りや改善案を出し合っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	年に一回保護者向けアンケートを実施し、ご意見を頂いた際には業務改善できる様話し合っています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	ホームページにて公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	1		評価機関にて施設を評価していただき、業務改善につなげていけるよう努めていきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	2	外部研修で知識を得て支援の質を高めるよう努めています。	外部研修だけでなく、社内研修も今後検討しているところです。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	個別支援計画書を作成する流れに沿ってアセスメントや保護者様のニーズを取り入れながら作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0	社内で統一されたアセスメントツールを使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	種目ごとに担当スタッフが活動案を出しています。また、スタッフ全員で活動内容について話し合っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	毎月新しい案を出しています。また、お客様のリクエストを活動に取り入れて楽しめるように工夫しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	0	全スタッフでモニタリングを行い必要に応じて目標設定を行っています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	日々の集団活動にプラスしてお子様の状況に応じて個別支援も行っています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	朝礼時に全スタッフで申し送りや一日の流れ、支援内容を共有、確認しています。また、LINEWorksを使用し情報共有を行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	一日の振り返りや支援内容の課題についてLINEWorksを使用し情報共有を行っています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	HUGを使用し送迎や支援内容、お子様の様子等を記録し、間違いがないようスタッフ間でチェックをしています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0	全スタッフで定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の目標設定について見直しの判断を行っています。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	運動、工作、SST、音楽等様々な活動種目を取り入れて支援を行っています。		

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	担当者会議にはお子様の状況を把握しているスタッフが参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	0	FAXで行事予定や下校時刻表を送っていただいています。また、デイの予定表については送迎時に直接学校へお渡しするなどして学校と情報共有を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	5		今後、医療的ケアが必要なお子様の受け入れを行った際には主治医等、連携を取っていけるよう努めます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	1	送迎時に保育園と情報共有を行ったり、併用している事業所との連絡も密に行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	4		まだ該当するお子様がいない為情報共有は行っていませんが、今後お子様の状況に応じて行っていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	3		地域の専門機関との連携を行い、積極的に研修を受けるよう努めていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	5		コロナ禍であったこともあり外部との交流は控えていましたが、来年度から地域の交流を深めていけるよう計画していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	5		今後、機会があれば積極的に参加していきます。
保護者 への説明 責任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	お子様のデイでの様子を送迎時だけでなく連絡帳にてお伝えしています。また、LINEを通して保護者様と情報共有を行っています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	5		口頭で支援の助言を行うことはありますが、プログラムとしては行っていないため、今後支援を行えるよう体制を整えていきます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時に契約書に沿って説明を行っています。また、問い合わせがある際は迅速に説明を行うことを意識しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	送迎時に保護者様にお悩み等ないか伺わせていただいています。	今後、ご希望に応じて定期的に面談する機会を作ったり、LINEや電話、HUGを通してお話を伺いながら支援させていただきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	5		今後、保護者様同士での交流を持てる機会を設けていけるよう計画していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	ご相談やご意見を頂いた際には、その日中にご連絡し対応できるように努めています。	今後も何かありましたら迅速かつ適切に対応できるように努めます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	HUGやLINEを通してイベントのご案内をしています。また、インスタグラムや紙面、ホームページでのお知らせも行っていきます。	
	35	個人情報に十分注意している	7	0	SNSで発信する際にはお子様の個人情報に十分注意しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	絵カード等を用いて意思疎通がスムーズに行える様に工夫しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っている	2	5		夏祭りや運動会など地域住民と交流を持てる機会を設けていく事を検討しています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	4	防災マニュアルはHUGにて知らせました。	その他のマニュアルに関しても順次知らせていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	防災マニュアルをもとに月に一回避難訓練や、防犯訓練等を実施しています。	災害時を予想した引き渡し訓練も定期的を実施していく予定です。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	虐待防止の研修を社内で行い適切に対応できるよう努めています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	0	やむを得ず身体拘束を行う際には子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画書に記載しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0	医師の指示書をご提出していただいた際はそれに基づいた対応を行っています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	月に1回以上は事例を共有し、対策を検討しています。	